



令和6年度 沖縄県スポーツ少年団 バレーボール交流大会



期 日 令和6年11月3日（日）・4日（月）

場 所 21世紀の森体育館
本部町民体育館
名護市立羽地小学校
名護市立東江小学校

主 催 公益財団法人沖縄県スポーツ協会 沖縄県スポーツ少年団
共 催 沖 縄 県
主 管 沖縄県小学生バレーボール連盟
後 援 沖縄県スポーツ少年団指導者協議会・沖縄県バレーボール協会
名護市スポーツ協会・本部町スポーツ少年団

日本スポーツ少年団団員綱領

1. わたくしたちは、スポーツをとおして健康なからだと心を養います。
1. わたくしたちは、ルールを守り、他人に迷惑をかけない、りっぱな人間になります。
1. わたくしたちは、スポーツによって、自分の力を伸ばす努力をします。
1. わたくしたちは、スポーツのよろこびを学び、友情と協力を大切にします。
1. わたくしたちは、スポーツをとおして世界中の友だちと力をあわせ、平和な世界をつくります。

日本スポーツ少年団指導者綱領

1. わたくしたちは、次の時代を担う子どもたちの健全育成のために努力します。
1. わたくしたちは、スポーツのもつ教育的役割を果たすために努力します。
1. わたくしたちは、子どもたちのもつ無限の可能性を開発するために努力します。
1. わたくしたちは、つねに愛情と英知をもって子どもたちと行動するよう努力します。
1. わたくしたちは、スポーツを愛する仲間とともに世界の平和を築くために努力します。

令和6年度沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会

＜第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会予選＞

開 会 式

(21世紀の森体育館・本部町民体育館・各小学校)

各会場にて開会通告を行い試合開始とする。

閉 会 式

(21世紀の森体育館)

- | | | | |
|-------------|------------------|-------|---------|
| 1. 成績発表 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 競技委員長 | 新城 敏 正 |
| 2. 表 彰 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 大会委員長 | 野 崎 俊 彦 |
| 3. あいさつ | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 大会委員長 | 野 崎 俊 彦 |
| 4. 講 評 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 大会委員長 | 野 崎 俊 彦 |
| 5. 閉会通告(司会) | | | |

大会役員

大会長	神谷良昌（沖縄県スポーツ少年団本部長）
大会副会長	當眞艶子（沖縄県スポーツ少年団副本部長）
大会委員長	野崎俊彦（沖縄県小学生バレーボール連盟会長）
大会副委員長	西俣尚志（沖縄県小学生バレーボール連盟理事長）
競技委員長	新城敏正（沖縄県小学生バレーボール連盟競技委員長）
競技委員	沖縄県小学生バレーボール連盟 競技委員
審判長	西和成（沖縄県小学生バレーボール連盟審判委員長）
審判員	沖縄県小学生バレーボール連盟 審判委員 各チーム審判員・審判補助は各チーム選手
総務委員長	照屋司（沖縄県小学生バレーボール連盟総務委員長）
総務委員	沖縄県小学生バレーボール連盟 総務委員

令和6年度沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会

各会場責任者一覧

No.	会場名		総務係	競技係	審判係	連盟理事
1	21世紀の森体育館	氏名	平良 裕	新城 敏正	西 和成	西俣 尚志
		チーム名	沖縄県スポーツ少年団	沖縄県小学生バレーボール連盟競技委員長	沖縄県小学生バレーボール連盟審判委員長	沖縄県小学生バレーボール連盟理事長
2	本部町民体育館	氏名	与儀 昭子	具志堅 弘之	名城 紗弥子	比嘉 紀子
		チーム名	沖縄県小学生バレーボール連盟事務局	沖縄県小学生バレーボール連盟競技副委員長	じのんボーイズ	沖縄県小学生バレーボール連盟副会長
3	羽地小学校	氏名	宮里 良信	上地 美香	広川 貴男	宮城 定明
		チーム名	羽地バレーボールクラブ	八島マリNZ	大里ウイングス	沖縄県小学生バレーボール連盟総務副委員長
4	東江小学校	氏名	野原 健伸	崎原 正美	宮里 辰彦	崎原 正美
		チーム名	東江クラブ	与那原ヴィクトリー	普天間クラブ	沖縄県小学生バレーボール連盟指導普及強化委員長

令和6年度沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会 (延期開催)

第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会予選

開 催 要 項

1. 趣 旨 本大会は、児童生徒にスポーツの楽しさと喜びを知ってもらおうと同時に、バレーボールを通して、団員及び指導者相互の交流による友情と仲間の連帯意識を育成することを目的とする。
2. 主 催 公益財団法人沖縄県スポーツ協会 沖縄県スポーツ少年団
3. 共 催 沖縄県
4. 主 管 沖縄県小学生バレーボール連盟
5. 後 援 沖縄県スポーツ少年団指導者協議会・沖縄県バレーボール協会
名護市教育委員会（予定）・名護市スポーツ協会（予定）
本部町教育委員会（予定）・本部町スポーツ少年団（予定）
6. 期 日 令和6年11月3日(日)・4日(月)
※期限内に試合を実施する必要があることから、開会式は行わない。
3日(日) 9:00 ～ 監督ミーティング
(21世紀の森体育館・本部町民体育館・他近隣小学校)
9:30 ～ 試合開始
(21世紀の森体育館・本部町民体育館・他近隣小学校)
4日(月) 9:20 ～ 試合開始(21世紀の森体育館)
11:45 ～ 閉会式(21世紀の森体育館)
7. 場 所 21世紀の森体育館(11/3～4)・本部町民体育館(11/3)・他近隣小学校(11/3)
8. 参加チーム 小学生バレーボール連盟及び各地区小学生バレーボール連盟の推薦するチームとする。
なお、各地区からの参加チーム数は下記の通りとする。
(※今年度大会へ既に申込み済みチームのみを推薦の対象とすること。)

	【男子の部】	【女子の部】
○国頭地区	1チーム	3チーム
○中頭地区	7チーム	16チーム
○浦添地区	2チーム	4チーム
○那覇地区	3チーム	9チーム
○島尻地区	6チーム	11チーム
○宮古地区	3チーム	2チーム
○八重山地区	2チーム	3チーム
合計	24チーム	48チーム
9. チーム選出 各地区において選出方法を決定し、上記に定められたチーム数を各地区から期限内に選出すること。
10. 参加資格 (1) 令和6年度スポーツ少年団に登録していること。
(2) 指導者として登録されている者のうち、原則として最低1名は、理念を学んだ指導者資格を有する者であること(新規団はその限りではない)。
ただし、全国派遣チームの指導者(監督・コーチ)として登録されている者のうち1名は、理念を学んだ有資格指導者かつ、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4又はスタートコーチ(バレーボール)いずれか

の資格を保有、若しくは日本小学生バレーボール連盟認定指導者（一次、二次講習会受講修了者（※一次のみでも可）であることが条件。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を必ず所持していなければ、全国スポーツ少年団バレーボール交流大会に参加できない。

- (3) スポーツ安全保険に加入しているチームであること。
- (4) 団員は、保護者の承諾を得た者であること。
- (5) 全国スポ少交流大会参加チームは下記条件を満たしていること。
指導者・・・スポーツ少年団指導者として登録し、全国大会実施要項に定められた条件等を満たしていること。

- 1 1. チーム編成 (1) 参加チームは、小学生で編成し、1単位団より男女各1チームとする。
(2) チーム編成は、指導者2名（監督1名、コーチ1名）、マネージャー1名、団員（選手）12名以内とする。
- 1 2. 派遣チーム (1) 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会（令和6年12月27日（金）～30日（月）：愛媛県開催）に女子の部の優勝団（チーム）が出場権を得るものとする。
(2) 他の大会で全九州・全国の大会に派遣・推薦されるチーム（選手含む）は、選考外とする。
- 1 3. 競技方法 (1) 競技規則は、令和6年度小学生バレーボール競技規則に準ずる。また、別に定める小学生のための特別ルール6人制フリーポジション制を用いる。
(2) 試合方法は、参加チーム数によりリーグ戦又はトーナメント方式とする。
(3) 1日目は、15点の3セットマッチ
2日目は、21点の3セットマッチ（3セットは15点制）で行う。
(4) 試合球は、軽量4号球（ミカサ・カラー）とする。
(5) ネットの高さは2M、コートのはさは8M×16M
(6) 選手は、胸部・中央に10cm以上、背部・中央に15cm以上、字幅2cm以上の番号のあるユニフォームを着用すること。
主将は決められたマーク（幅2cm×長さ8cm）をつけること。
(7) 所定のユニフォームがない場合、体育着等、運動できる服装で上着は統一すること。（※体育着等、運動服装の場合は番号入りのビブスを各自で準備し着用。）

1 4. 表 彰 優勝、準優勝、3位（2チーム）を表彰する。

1 5. 参加申込 提出期限：令和6年10月21日（月）15時必着 ※期限厳守
申込方法：沖縄県スポーツ協会少年団あてメールにて提出すること。

申 込 先：〒900-0026

那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館内
沖縄県スポーツ少年団 あて

メ ー ル：okisuposho@friend.ocn.ne.jp

申込用紙：地区代表推薦書（エクセルデータ）を提出。

※各地区の小学生バレーボール連盟理事が取りまとめ提出すること。

1 6. 抽選会 本部抽選とする。

- 1 7. 諸注意 (1) 各単位団から2名審判員を出すこと。
(2) 弁当等のゴミは、各チームで持ち帰ること。
(3) 各チームは、スポーツ少年団単位団旗とプラカード（縦20cm×横60cm、高さ1mを基準）を持参すること。
(4) 得点版に貼りつけるチーム表示については、各チームで持参すること。
(5) 各チームは、ボールを拭くタオルを持参すること。

2024年度沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会
第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会予選
(大会延期改正版)

競技上の確認事項

沖縄県小学生バレーボール連盟競技委員会

1. 大会日程（大会要項項目5.参照）

<大会1日目・11月3日（日）>・21世紀の森体育館/本部町民体育館/各近隣小学校

08:30……役員入館

08:35……体育館開館※各小学校注意事項参照

08:40……チーム受付

09:00……監督ミーティング

09:13……割当練習開始（第一試合のチーム）

09:19……第一試合プロトコール開始

※以降、各チームは最初の試合のみ割当練習を試合開始前に実施。

<大会2日目・11月4日（月）>・21世紀の森体育館

8:30……体育館開館、選手/父母は2階観覧席へ（父母・選手とも靴は観覧席に）

8:35……チーム受付

8:40……監督ミーティング

9:03……第一試合目の割当練習開始

9:09……決勝トーナメント戦プロトコール開始

※以降、各チームは最初の試合のみ割当練習を試合開始前に実施

9:20……第一試合開始

表彰式は、試合終了15分後

13:00……体育館完全退館

2. 参加資格

- 令和6年8月15日の提出期限までに申し、参加受付を完了したチームで且つ各地区推薦を受けたチーム
- 大会開催要項（延期開催）8. 参加チームに準じる。※各地区推薦枠内
- 大会開催要項（延期開催）10. 参加資格に準ずる。

3. 競技方法

- 大会開催要項13. 競技方法（1）～（3）に準ずる。以下詳細を記載
 - （1）試合はすべて3セットマッチとする。尚、3位決定戦は行わない。
 - （2）試合開始時刻は、プログラムに掲載してある通り、第1試合のみ設定し、第2試合以降は追い込み方式で行う。連続する場合は、最大15分の休憩をとる。
 - （3）初日（3日）は簡易IF（A4）を使用し、2日目（4日）は公式記録（IF）を使用する。

4. 予選グループ戦における順位決定方法

- （1）勝率 【勝数の多いチーム】
- （2）セット率 【全試合の取得したセット総数／全試合の喪失したセット総数】
- （3）ポイント率 【全試合の総得点／全試合の総失点】
- （4）3チーム（1）～（3）全てが同率の場合は、主将による抽選で順位を決定する。

5. チーム編成

- 大会開催要項（延期開催）11. チーム編成に準ずる。 ※以下詳細
 - （1）大会申込書/エントリー変更届は、「沖縄県スポーツ協会ホームページ」に掲載
 - （2）ベンチスタッフ及び選手の変更
参加申込書に記載されたベンチスタッフ及び選手の変更（背番号の変更・誤字の訂正・個人IDを含む）に関しては、大会要項に掲載されたエントリー変更届けにその旨記入し、参加申込書と単位団名簿を11月3日（日）、会場においては、午前8時40分（チーム受付時）に、各会場の競技委員長に提出し、承認を得ること。それ以降の変更は認められない。
※各小学校会場は会場校注意事項におけるチーム受付時間までに提出。
 - （3）有効に登録された者以外（スタッフ・選手）のベンチ入り及び公式練習参加は認めない。

6. 審判員

- 大会開催要項（延期開催）17. 諸注意（1）に準じ審判をだすこと。
- 審判上の注意事項参照

7. 大会使用球

- 大会開催要項 1 1. 競技方法（4）使用球に準ずる。
「男子・女子：ミカサボール（V400W-L）」



8. 競技服装

- 大会開催要項（延期開催） 1 3. 競技方法（6）、（7）に準ずる。

9. コート設営について

- 原則本会場においてチームベンチ椅子9脚、ウォームアップエリア、スコアラーズテーブルを設置する。但し、コート数増設により設置空間がない場合は状況応じ設置する。小学校会場においても同様とする。（但し、小学校体育館で空間が取れない場合は、ベンチ椅子は3脚でもよい）



10. 各試合会場におけるコートでの練習について

- (1) コートの準備ができ、競技委員又は前試合審判からのアナウンスがあるまでアリーナに入ることはできない。
- (2) 前試合が終了し、ベンチ・コートが空いている場合は練習可とする。
但し、隣のコートで試合中の場合は、サーブ・スパイク・レシーブノック等は禁止とし、パスまでの練習とする。なお、選手のための練習とし、ベンチスタッフによるボール出しはセッターにのみ許可する。

(3) 連続試合時の15分インターバルの取扱いは、各チーム監督の責任の元、休憩又は練習の判断をする。

※建物内のアリーナ以外での練習は絶対禁止とする。また、屋外でのアップ及び練習をする場合は、上・下履の区別をすること。

1.1. 抽選方法について

○ 大会開催要項（延期開催）16. 抽選会に準ずる。

<抽選順序>

(1) 本大会趣旨の交流を図るため、競技委員長・競技副委員長にて各地区割振りを行う。

(2) 本大会は、全抽選を各地区競技委員長にてリモートミーティングにより抽選する。

※シードの割振りは行わない。

※本会場に、会長/各委員長のチームを割り振る。

1.2. その他

(1) ベンチには、競技上必要な飲料水・救急用具・タオル等競技に必要なもの以外持ち込まないこと。また飲料水可搬容器は、結露により床が濡れないよう吸水性タオル等で養生すること。

※給水時はこぼさないよう注意すること。

※ペットボトルはスタッフ選手共に禁止。

(2) 下のようなキャンプカートやクーラーボックスの使用は禁止です。



(3) 応援団の応援旗及び団旗は、試合のあるチームのみが掲示し、その際プレーに支障のないようにすること。

(4) 応援旗は、プレーに支障のないように掲示し、試合が終わると、次の試合チームに譲ること。

(5) 審判やラインジャッジへの批判・暴言は、厳に慎むこと。

(6) 選手への暴力・暴言・威嚇等の行動は、絶対禁止とする。

※上記の事項を、各チームの指導者は十分考慮すると同時に、各チームの応援団（父母会）へも指導を徹底すること。

- (7) 各チームは、ネームプレートを持参。
2日目に出場するチームは、得点掲示用のチームプレートを2枚準備。
- (8) 各チームは、ボール拭きを準備持参すること。
- (9) 鳴り物による応援は、太鼓、笛、大きなメガホンの使用やメガホンを叩くなど試合に多大な影響を与える物は禁止です。

※メガホン等を使用して応援する際には、安全面に留意するとともにコートに落ちて試合進行の妨げにならないよう注意すること。また、ペットボトル等の中に詰め物を入れた応援用具は、破損して中身が飛散し試合運営に支障をきたす恐れがあるため使用を禁止です。応援団の応援用具は、**大きな音の出る鳴り物（太鼓・ベル・ビーズの入ったペットボトル等）は禁止**とし、審判の吹笛に邪魔にならないよう配慮すること。



13. 結果の報告

- (1) ライングループを設置し、各会場責任者を登録します。
ライングループ登録者は、試合結果記録表を撮影し、沖小連競技副委員長まで報告願います。ライングループにより情報共有
記録委員：具志堅 競技副委員長

14. 表彰

- (1) 大会開催要項（延期開催）14. 表彰に準ずる。

令和6年度沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会

第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会予選

《審判上の確認事項》

沖縄県小学生バレーボール連盟 審判委員会

2024年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則により実施する。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を用いる。また、本大会はテクニカルタイムアウト採用する。大会競技1日目と競技2日目では、競技方法が異なるため、確認すること。
第1セットおよび第2セットでは、リードするチームが11点（大会競技1日目については8点）テクニカルタイムアウト（選手の健康管理を考慮する為のタイムアウト）が適用される。
第3セットのテクニカルタイムアウトは、チェンジコートでファーストレフェリー側の支柱外側を回ってきたチームの最後尾の選手がセカンドレフェリー側のサイドラインを通過した時点から30秒を計時する。さらに、デュースが続く場合、第1セット及び第2セットは両チームが25点（大会1日目については21点）に達した時に適用し、その後は両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。また、第3セットでは両チームが21点に達した時に適用し、その後は、両チームが7点ずつ積み重ねた段階で適用する。

〈競技関係〉

- (1) トスは、両チームのチームキャプテンが立ち会いのもとに、試合開始11分前に行う。
- (2) グリーンカードは、フェアプレーの精神を醸成するため活用する。試合中だけでなく、積極的にグリーンカードを出して下さい。
※大会全般において全ての役員が常備し、使用することができる。選手に対する教育的側面からフェアプレーやマナー（他者への思いやり）・頑張りを褒める為にレフェリーが使用している。
- (3) 監督はスコアラーズテーブルに最も近い位置でベンチに座り、ラリー中はベンチに座っていなければならない。ラリー終了後、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で指示を出すことができるが、みだりに監督が立ち上がったりする行為を許容するものではない。過度に目的を逸脱した行為に対しては、競技規則（第21条不法な行為とその罰則）により適切に処置する。チーム競技者への暴言（「へたくそ」「やめちまえ」「帰れ」「アホ」「バカ」）などに対しても適用する。
- (4) テクニカルタイムアウトは、選手及びスタッフ（小学生）の健康管理の為のタイムアウトである。選手は、ベンチの外側の端（給水場所はベンチ横）に位置する。この時選手はベンチに着席してもよい。ベンチスタッフ（大人）は、選手及びスタッフ（小学生）全員が給水できるように準備する。給水を行うか否かの判断は選手本人の意思による。ベンチスタッフが選手に話しかけるときは、ベンチスタッフ自身が規定の位置に移動する。
※ベンチスタッフは健康観察を行い、不調が疑われる選手には直ちに対応する。レフェリーは必要に応じて疑われる選手の体調についてベンチスタッフに質問する事ができ、不調が疑われる選手への対応を指示することができる。ベンチスタッフは、選手の体調について質問があった場合は、正確に回答できるように準備しておく。
テクニカルタイムアウト時は、選手はモップ掛けを行わない。（ベンチスタッフは可）
- (5) タイムアウトの要求には必ずハンドシグナルを用いること。タイムアウトは30秒間であるが、選手は、30秒間を待たずにコートに戻っても良い。ただし、タイムアウトの時間が短くなることはない。また、選手交代については、交代選手がサブスティチューションゾーンに入り、片手をあげ速やかに交代を行うこと。
※選手交代は小学生の特性なども考慮し、レフェリーはチームの意向になるべく沿うようにする。選手が誰と交代するのか理解していない場合はセカンドレフェリーが監督に尋ねたりサブスティチューションゾーン（選手交代ゾーン）手前で立ち止まったらゾーンに入るように促したりする。

- (6) プレー中でない選手はベンチ横に座っているか、チームのウォームアップエリアにいないかならない。(会場の競技委員長、審判委員長に場所の確認をすること)
- (7) 試合中のレフェリーに対する質問は、ゲームキャプテンのみ行うことができる。監督は認められない。
- (8) 不法な行為(反スポーツマン的の行為や言動)に対しては厳正に処置する。(退場・失格)
- (9) 試合中コートが濡れた場合は、コート内の選手がタオル等を用いて行う。ラリー終了後速やかに拭くこと。コート内の選手にワイピング用のハンドタオルを持たせるよう、レフェリーからベンチスタッフに伝えること。※各チームで十分な枚数のワイピング用ハンドタオルを準備すること。
コート外まで幅広く濡れた場合は、レフェリーが判断して指示するので、その指示に従い対応すること。尚、柄付きモップの使用は、タイムアウト・セット間、もしくはレフェリーが指示したときのみである。この場合は、ベンチにいる競技参加者が速やかに行うこと。(選手やベンチスタッフ、レフェリーに対してワイピングの要求をすることは、遅延行為の対象となることがある。)
- (10) 可能な限り各会場にコントローラーを配置するので、試合前の打ち合わせや確認を綿密に行ってください。試合中、ファーストレフェリーの決定は最終である。(ファーストレフェリーの判断で判定や取り扱い等の疑義等について、コントローラー・副審判長・審判長の意見を聞く事ができる。)
- (11) レフェリー(ファーストレフェリー・セカンドレフェリー) 行う際はレフェリーウェアを着用しなければならない。(アンダーウェアの着用は認めない) 各チームでレフェリー、コートオフィシャルができること。コートオフィシャルの際は、ユニホーム以外を着用して行うこと。(チームTシャツ着用など)
- (12) ベンチスタッフ服装について、シャツのイン・アウトについてはノーコントロール。選手については、インを基本とする。ハチマキはユニホームではない。ヘアバンドと同じ取扱とする。
- (13) 試合開始・終了時の両チームの挨拶については、選手はネットを挟んで礼・挨拶をする。監督は、試合終了後に審判員に声をかけ挨拶をする。→感染症対策として握手はおこなわない。

総務上の確認事項

沖縄県小学生バレーボール連盟総務委員会

※ 開会式について [11月3日(日)]

◆会場:名護市 21 世紀の森体育館 他会場(本部町民体育館/東江小/羽地小)

・開会式は行いません。各会場開式通告をおこない試合開始となります。

◆開館 8 : 35 ◆チーム受付 8 : 40(受付後監督ミーティング)

・第一試合プロトコール 09:19～

※ 閉会式について [11月4日(月)]

◆会場:名護市 21 世紀の森体育館 最終試合(決勝戦)終了 15 分後表彰。

・男子・女子の 1～3 位のチームは参列ください。

※ 注意事項 (各小学校会場も同様の扱いになります)

1. 各チームのゴミ(弁当がらやペットボトルなど)は、必ずチームで持ち帰ること。
2. 会場の片付け及び清掃は全チームで行う事とし、日程終了まで待機すること。
状況に応じ、試合が早く終了したチームは自チーム待機場所の周辺の清掃を行い、会場責任者の了解のもとに解散して下さい。
3. ロビーでの練習は一切禁止です。
4. 体育館外でのボールを使用しての練習は禁止です。(花壇の花・施設の破損・立入禁止区域)
5. 体育館のフロアーに傷をつけないようフロアシートを敷いてください。
6. フロアーでの応援は禁止です。(各会場責任者の指示にお従いください)
7. 体育館内、学校敷地内では全て禁煙です。※敷地外でもタバコのポイ捨ては禁止です。
8. 各会場での選手の外履きシューズは、各チームでまとめて管理し、玄関口での放置、靴箱の使用は避けてください。(各自持参のシューズ入れ又はビニール袋等をご利用ください)
9. 駐車場及び選手送迎車両について
「名護市 21 世紀の森体育館」及び「本部町民体育館」の駐車台数は 4 台/チームまでです。
※ 各会場とも、駐車スペースは十分ではありませんので乗合での来場をお願い致します。
※ 会場周辺や施設内への駐車は迷惑にならぬよう十分配慮してください。
※ 各会場係員の指示に従い、駐車してください。 **路上駐車禁止!**
10. 表彰式終了後、表彰チーム(各ベスト 4 チーム)にて館内の清掃をおこないます。
11. キーパー下のしずくを防ぐトレイ(タオル)は、各チームで準備し設置してください
12. 感染症拡大防止の観点から、感染症を発症した後 5 日を経過し、かつ、症状が軽快するまでは大会の出場を自粛してください(個人の扱い)

＜ 参 加 チ ー ム 一 覧 表 ＞

＜全 72 チーム＞

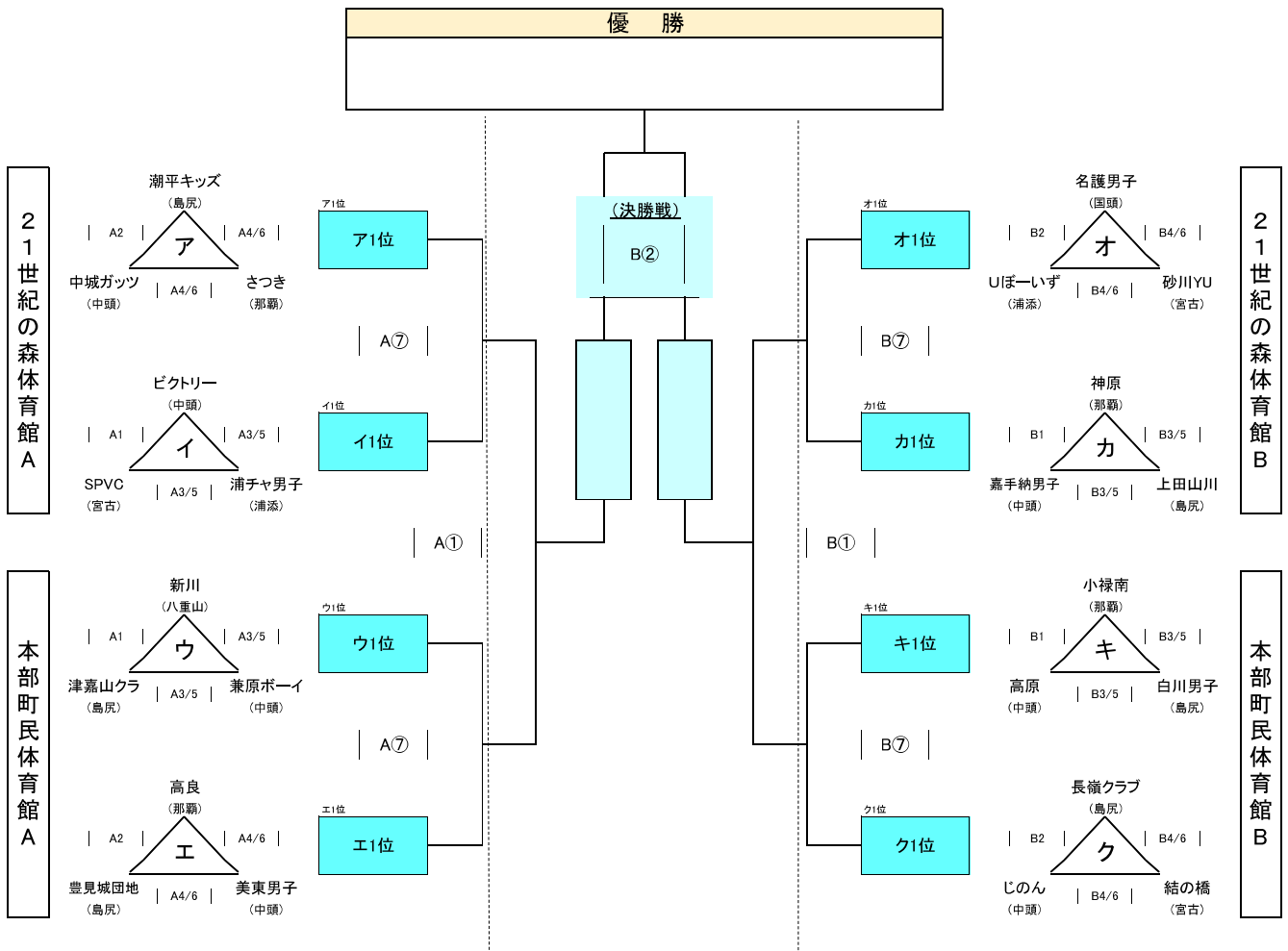
男子 < 24 チーム >							
				左: チーム名、右: チーム略名			
国頭地区 (1)		中頭地区 (7)		島尻地区 (6)		宮古地区 (3)	
名護ドリームアタッカーズ	名護男子	美東男子バレーボールクラブ	美東男子	長嶺クラブ	長嶺クラブ	砂川YELLOW UNITEバレーボールクラブ	砂川YU
浦添地区 (2)		嘉手納クラブ	嘉手納男子	豊見城団地クラブチャレンジャー	豊見城団地	結の橋クラブ	結の橋
Uぼーいず	Uぼーいず	宮里ビクトリー	ビクトリー	白川クローバー男子	白川男子	下地フェニックスバレーボールクラブ	SPVC
浦添チャーム スポーツ少年団	浦チャ男子	兼原ボーイズ	兼原ボーイ	津嘉山バレーボールクラブ	津嘉山クラ	八重山地区 (1)	
那覇地区 (4)		高原ボーイズ	高原	上田山川クラブ男子	上田山川	スポーツ少年団 新川	新川
さつきスピリッツ	さつき	じのんボーイズ	じのん	潮平キッズ	潮平キッズ	/	
高良アローズ	高良	中城ガッツ	中城ガッツ	/		/	
小禄南エンジェルス	小禄南	/		/		/	
神原ドリーム	神原	/		/		/	
女子 < 48 チーム >							
				左: チーム名、右: チーム略名			
国頭地区 (3)		中頭地区 (16)		那覇地区 (9)		島尻地区 (11)	
伊江スポーツ少年団バレー部	伊エスポ	天願girls	天願	さつきスピリッツ	さつき	豊見城団地クラブ	豊見城団地
羽地バレーボールクラブ	羽地クラブ	田場クラブ	田場	宇栄原朝日	宇栄原	上田山川クラブ女子	上田山川
東江クラブ	東江	平敷屋クラブ	平敷屋	金城美ら心	金城美ら心	北丘	北丘
浦添地区 (4)		津覇小女子バレーボールクラブ	津覇	高良アローズ	高良	大里ウイングス	大里
たくしバレーボールクラブ	たくし	赤道クラブ	赤道クラブ	識名ドルフィンズ	識名	兼城フレンズ	兼フレ
宮城クラブ	宮城クラブ	オレンジキッズ	オレンジ	若勝V.B	若勝V.B	翔南バレーボールクラブ	翔南
神森クラブ	神森	読谷クラブ	読谷クラブ	城北バレーボールクラブ	城北	白川クローバー 女子	白川女子
浦城サザンスパークス	浦城	美原アタッククラブ	美原ATC	真和志ウイングス	真和志	南風原クラブ	南風原
宮古地区 (2)		西原クラブスポーツ少年団	西原クラブ	石嶺バレーボールクラブ	石嶺	豊崎クラブ	豊崎
結の橋クラブ女子	結の橋	普天間クラブ	普天間	/		東風平スターズ	東風平
東アタッカーズ	東AT	川崎バレーボールクラブ	川崎クラブ	/		与那原ヴィクトリースポーツ少年団	与那原ヴィ
八重山地区 (3)		宮里バレーボールクラブスポーツ少年団	宮里クラブ	/		/	
真喜良サンウェーブ	真喜良	大山クラブ	大山	/		/	
石垣ウイング女子バレーボール	石垣女子	城前VC	城前VC	/		/	
八島マリNZバレーボールスポーツ少年団	八 島	美里クラブ	美里クラブ	/		/	
/		西原南クラブ	西原南	/		/	

令和6年度 沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会

<第22回 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 沖縄県予選>
<男子ブロック>

11月3日(日)	11月4日(月)	11月3日(日)
----------	----------	----------

21世紀の森体育館



準優勝	
3位	

リーグ戦の勝利チームには、勝った方のチーム側の印として「赤い■」を付けます(四角リーグも同様)。

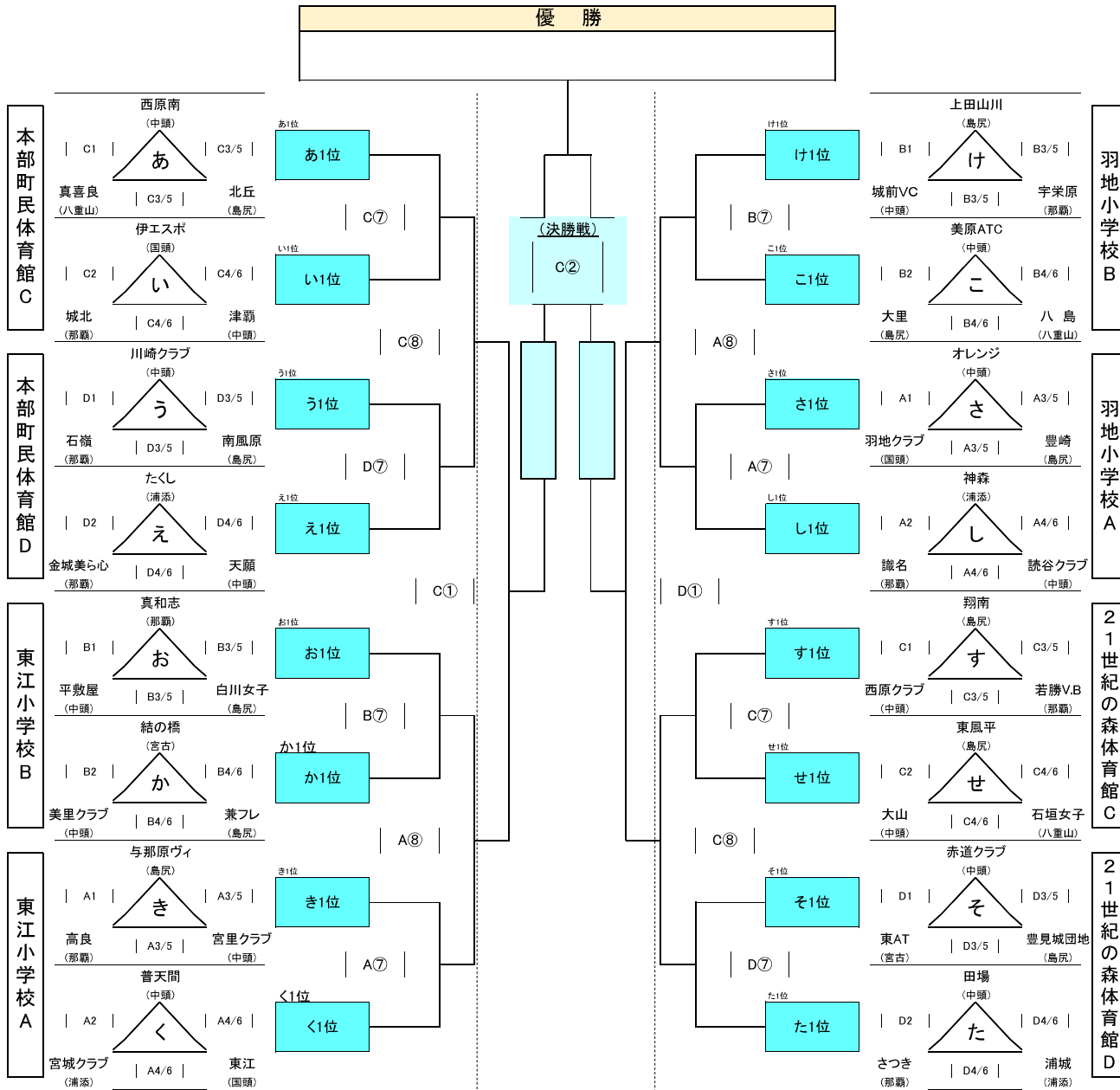
令和6年度 沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会

<第22回 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 沖縄県予選>

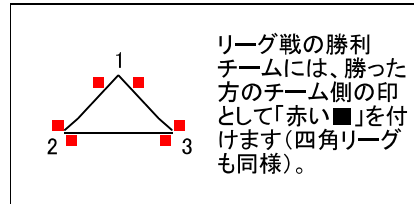
<女子ブロック>

11月3日(日)	11月4日(月)	11月3日(日)
----------	----------	----------

21世紀の森体育館



準優勝	
3位	



令和6年度 沖縄県スポーツ少年団バレーボール交流大会 <第22回 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 沖縄県予選>

《準決勝～決勝》 11月4日(月)
 《1回戦》 11月3日(日)
 21世紀の森体育館 他近隣小学校
 本部町民体育館

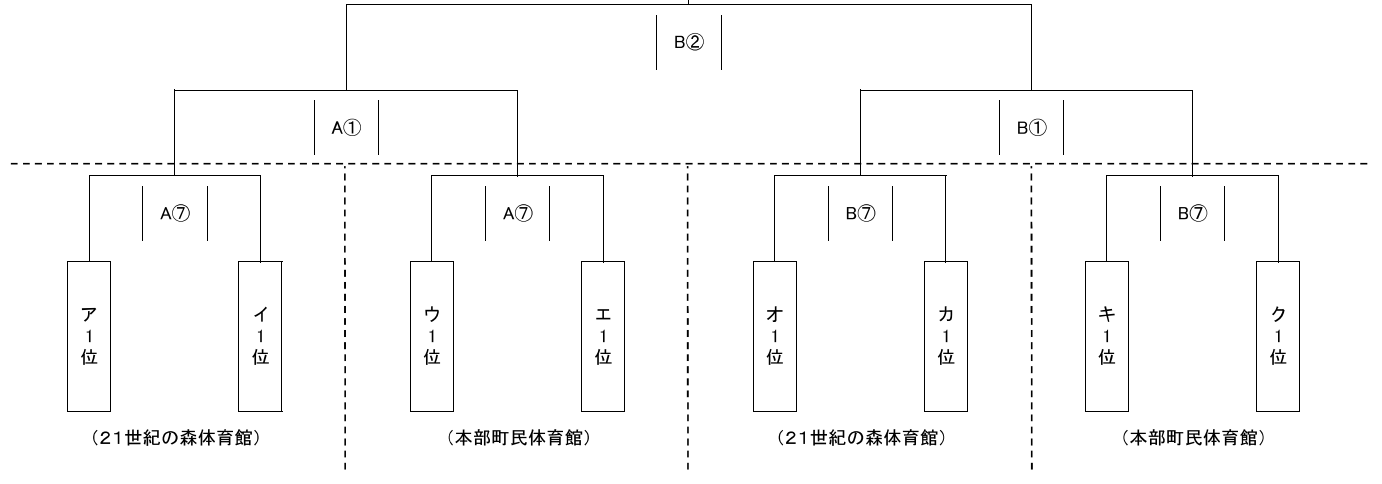
<男子ブロック 決勝トーナメント>

優勝 _____

準優勝 _____

3位 _____

3位 _____



《準決勝～決勝》 11月4日(月)
 《1回戦～準々決勝》 11月3日(日)
 21世紀の森体育館 他近隣小学校
 本部町民体育館

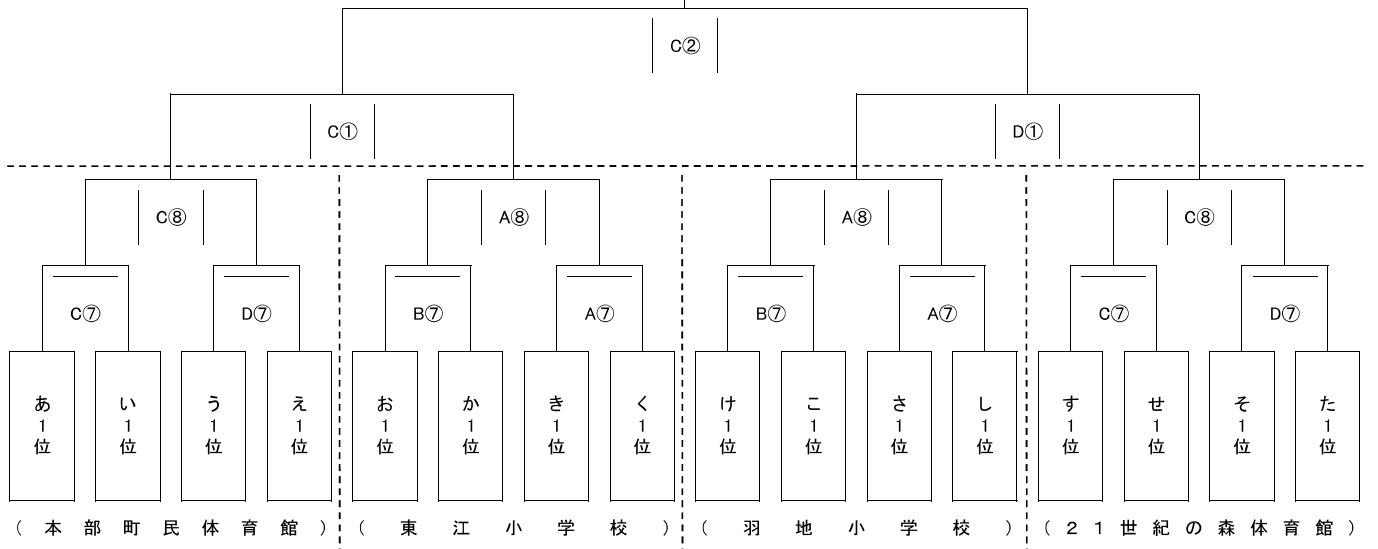
<女子ブロック 決勝トーナメント>

優勝 _____

準優勝 _____

3位 _____

3位 _____



＜ 割 当 て 練 習 一 覧 ＞

※割当て練習(5分)は、各チーム最初の試合の前に行います。

11月3日(日)

※男子:「ア」～「ク」(カタカナ)、女子:「あ」～「た」(ひらがな)

	21世紀の森体育館A		21世紀の森体育館B		21世紀の森体育館C		21世紀の森体育館D	
第一試合の プロトコール開始6分前	イ	ビクトリー SPVC	カ	神原 嘉手納男子	す	翔南 西原クラブ	そ	赤道クラブ 東AT
第二試合の プロトコール開始6分前	ア	潮平キッズ 中城ガッツ	オ	名護男子 Uぼーいず	せ	東風平 大山	た	田場 さつき
第三試合の プロトコール開始6分前	イ	浦チャ男子	カ	上田山川	す	若勝	そ	豊見城団地
第四試合の プロトコール開始6分前	ア	さつき	オ	砂川YU	せ	石垣女子	た	浦城
	本部町民体育館A		本部町民体育館B		本部町民体育館C		本部町民体育館D	
第一試合の プロトコール開始6分前	ウ	新川 津嘉山クラ	キ	小禄南 高原	あ	西原南 真喜良	う	川崎クラブ 石嶺
第二試合の プロトコール開始6分前	エ	高良 豊見城団地	ク	長嶺クラブ じのん	い	伊エスポ 城北	え	たくし 金城美ら心
第三試合の プロトコール開始6分前	ウ	兼原ボーイ	キ	白川男子	あ	北丘	う	南風原
第四試合の プロトコール開始6分前	エ	美東男子	ク	結の橋	い	津覇	え	天願
	東江小学校A		東江小学校B		羽地小学校A		羽地小学校B	
第一試合の プロトコール開始6分前	き	与那原ヴィ 高良	お	真和志 平敷屋	さ	オレンジ 羽地クラブ	け	上田山川 城前VC
第二試合の プロトコール開始6分前	く	普天間 宮城クラブ	か	結の橋 美里クラブ	し	神森 識名	こ	美原ATC 大里
第三試合の プロトコール開始6分前	き	宮里クラブ	お	白川女子	さ	豊崎	け	宇栄原
第四試合の プロトコール開始6分前	く	東江	か	兼フレ	し	読谷クラブ	こ	八島

11月4日(月)

21世紀の森体育館

	Aコート	Bコート	Cコート	Dコート
《 第1試合 》 プロトコール 開始 11 分 前	あ・い・う・え勝者	け・こ・さ・し勝者	ア・イ勝者	オ・カ勝者
	お・か・き・く勝者	す・せ・そ・た勝者	ウ・エ勝者	キ・ク勝者

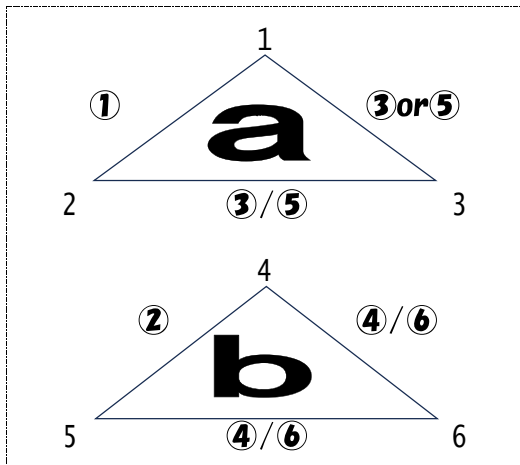
< 審判割当てパターン >

※1~6はチームの位置、①~⑥は試合No.です。組合せのパターン及びチームの位置を当てはめて、審判割り当て表より担当する審判の試合No.を確認してください。

【1日目】

1. 1つのコートで、2ブロックを進める場合

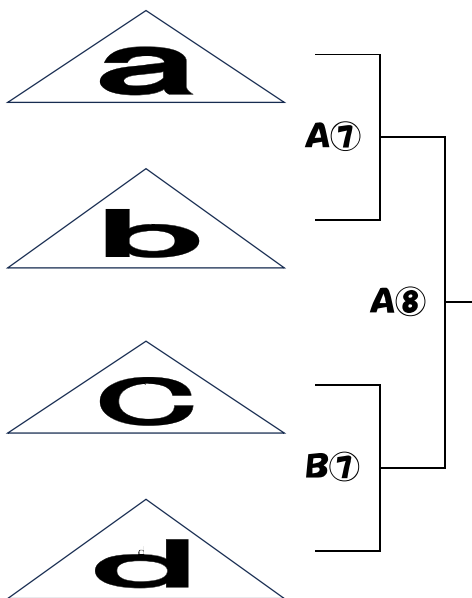
(1). 予選リーグ



試合No.	審判割り当てチーム
①	6のチーム
②	①の勝者
③	②の勝者
④	①の敗者
⑤	②の敗者
⑥	3のチーム

※21世紀の森のABコートは、△の位置が上下逆です。

(2). 決勝トーナメント



試合No.	審判割り当てチーム
⑦	決勝トーナメント1回戦の審判は、両ブロックの予選リーグ最終試合の敗者が行う。 尚、予選リーグ最終試合の敗者が勝ち上がる場合は、予選リーグ最終試合の勝者が行う。
⑧	初日に行われる決勝トーナメント2回戦(女子ブロック)の審判は、決勝トーナメント1回線の敗者2チームにて行う。

【2日目】 ※当日変更となる可能性があります。

主審及び副審は審判団にて行い、補助員については以下の通りとする。

- ・第1試合は、国頭地区のチームにて行う。
- ・第2試合以降は、前試合の敗者チームが行う。